



下田市男女共同参画情報コーナー

ハーモニー



(第41号)

問合せ先 企画財政課企画調整係 ☎2212
編集協力 男女共同参画社会の実現を目指す市民懇話会

★ きらり輝いています! ★

今回ご紹介するきらり輝いている女性は、元下田小学校PTA会長の天野美香さんです。

PTA会長、といえば「お父さんの仕事」というイメージの方が多いのではないのでしょうか？

実際に2年前に下田小学校PTA会長をなさったときのお話を伺いました。

Q: どのような経緯で 会長さんになられたのでしょうか？

「下田小学校では、5年生の時に会長付副会長に、6年生になると会長になります。子どもが5年生になる時に役員を選出をする中で、担任の先生や学年幹事さんからお話をもらい、やってみることにしました。」

Q: 例年PTA会長さんは男性が務めている と思いますが、珍しいですね？

「私の前任は男性でした。市内の他の学校でも、他の市町村でも皆さん男性でした。」

Q: 周囲やご家族の反応はどうでしたか？

「会合は、だいたい月に1回の頻度でありますし、行事に出席してあいさつもします。当時、下の子どもがまだ保育園だったので心配な面はありましたが、家族からは、やるからには頑張りなさい、と激励をもらい、家事を分担しながら活動を行うことができました。」

Q: ご自身で務められてみてご苦労はありましたか？

「苦労は全くなかったです。皆さんに支えてもらいました。私が会長をやることを子どもも喜んでくれていたし、行事など一緒にできる喜びもありました。」

Q: 現在下田市教育委員も務めていらっしゃいますが、そちらはいかがですか？

「PTA会長とは違い、実際に教育現場を運営する側の立場になります。子どもたちのためにこんな風に物事が決められているんだ、ということを知ることができました。本当に沢山のいろいろな立場の方が子どもたちの教育に携わっているんですね。」



元下田小学校PTA会長
あまのみか
天野美香さん

家族の理解も
大事だね!



みんなで
男女共同参画を
考えていきましょう!



Q: 天野さんの後、女性会長さんが続いています、 どう思われますか？

「性別は全く関係ないです。女性だと母親ならではの目線が活かせると思います。成長の中の短い期間に関われる貴重な時間でした。自分も色々な経験を積むことができ、自分の糧になっていくことを実感しました。性別など気にしないで積極的に参加してほしいです。」

～取材を終えて～

天野さんは、一人で母・妻・家業・教育委員…などいくつもの顔を持ち合わせながら、とても精力的に活動をされていて、正にキラキラと輝いている方でした。お話もとても聞きやすく、こちらがパワーをいただけるような時間を過ごしました。性別や既成概念に捉われず、新しいことにチャレンジしていく姿勢が大事だな、と感じました。

～市町連携地域実践活動推進セミナー～

『自治会活動における男女共同参画』



2月24日、市民文化会館小ホールにおいて、静岡県と下田市共催で男女共同参画市町連携地域実践活動推進セミナーを開催しました。

三島市北田町町内会長の古賀晴子氏を招き、「自治会活動における男女共同参画」というテーマでの講演の後、参加者との意見交換を行いました。

～女性の自治会長さん～

古賀氏は行政区長やその他の自治会役員も男性の役割、という固定観念がある中で、7年間にわたり実際に町内会長を務めていらっしゃる中でのご苦労や問題点、実情をお話いただきました。

就任当初は、女性が会長となることに反発もありましたが、現在では女性であることの強みを生かして、町内の清掃活動や家庭内の相談事など多岐にわたり細やかな対応をしているそうです。

会長の役割の中でも、地域の祭典や防災関係など内容によっては女性には難しいこともあります。役員の配置を工夫するなどして、地域とのより深いつながりの中で楽しく務めています、とのことでした。

続いての意見交換の中では、市内各区の役員構成状況や運営方法について、様々な立場からの意見が出され貴重な情報交換の場となりました。



三島市北田町町内会長 古賀晴子氏



活発な意見を交わす参加者の皆さん

～様々な観点から女性・男性を考える～

同じ市の中でも区の役員に対する考え方や選出方法は全く異なります。それぞれの地域性や活動にあわせて女性のポジションを設けているところもあることがわかりました。

会議後のアンケートの中で、「女性だということを言い訳にして逃げている部分もあったが、参加できる分野については参加していくことが大切である。」という意見がありました。

これは女性側の意見ですが、男性側からも言えることだと思います。性別によって役割を決めてしまっていること。例えば、家事や子育ては女性がやるものだ、外に出て仕事するのは男性の役割だ、という考え方は現代社会の中でも残っています。年齢や性別を超えて、それぞれの性格や個性、特技を活かして、輝ける社会になると素晴らしいと改めて考えさせられました。

— 昨年の男女共同参画市町連携地域実践活動推進セミナーでは、防災をテーマに「男女共同参画」を学びました。今後も多くの機会を通じて男女共同参画の考えを深めていきます。